

令和5年 府中市立保育所自己評価チェックシート実施結果

府中市立小柳保育所

【参考】公立保育所平均値

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項	はい	いいえ
1	人権尊重	100%	0%	子ども一人ひとりの人権を尊重し、愛情を注ぎながら保育を行っている。	99.9%	0.1%
2	説明責任	100%	0%	様々な家庭環境があるなかで、多様な視点を持ちながら丁寧に対応している。	99.5%	0.5%
3	情報保護	100%	0%	情報保護のマニュアルをもとに、職員自身、常に注意を払いながら対応している。	99.5%	0.5%
4	苦情解決	100%	0%	安心して保育所へ預けてもらえるよう保護者の声を傾聴し、思いを受け止めながら共に考え進めている。	99.3%	0.7%
5	保育内容	100%	0%	日常の中で保育について語り合うことが出来る環境であり、職員が保育に対して向上心や現在の子どもの姿をありのままに受け止めている。	98.8%	1.2%
6	小学校との連携	100%	0%	新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、減少傾向にあるため、今後は前向きに取り組んでいきたい。	98.6%	1.4%
7	健康支援	100%	0%	子どもたちの日々の健康管理を看護師が各担当職員と連携を取り、把握している。特に感染症拡大の兆しがある場合は配信システムを活用し、迅速に保護者へ情報提供している。	100%	0%
8	食育の推進	96.3%	3.7%	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、食事方法や食育活動にも制限があった。今後は会食等の計画や野菜の成長から食するまでの工程等、楽しく食べることに繋がる保育作りを心がけていきたい。	99.2%	0.8%
9	環境・衛生管理並びに安全管理	100%	0%	プロジェクトを立ち上げ、定期的に会議を持ち進めている。職員への共通認識に努めると共に、職員が新たな視野を持ち、子どもたちが安心安全に過ごせるよう取り組んでいる。	99.9%	0.1%
10	災害への備え	100%	0%	定期的に避難訓練を実施すると共に、不審者訓練や水害地域の為の訓練を行っている。職員一人ひとりの行動を明確に示し、子どもの命を守ることが出来るよう慌てず取り組めるような訓練を行っている。	100%	0%

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項	はい	いいえ
11	子育て支援（保護者への支援）	98.1%	1.9%	関係機関との連携は必要に応じて行っている。保育所側の相談にも迅速に対応できるツールはあるが、家庭の事情もあるので、保育所としての案件であるのか等、慎重に精査し進めていくことが大切ではないかと感じる。	97.4%	2.6%
12	子育て支援（地域等への支援）	95.8%	4.2%	地域拠点となる保育所であり、月1回のポップコーンパパ等の事業への参加も行っている。園庭解放については参加人数にもばらつきが見られる。安定的な参加者の確保については、今後も地域担当職員と共に安心して楽しんで参加してもらえ関係作りを大切にしていきたい。	98.4%	1.6%
13	要保護児童への対応	100%	0%	日々の子どもの姿や保護者の様子を含め、些細な気づきを職員間で共有しレギュラーな事案にも迅速に対応できるように取り組んでいる。また必要に応じて関係機関との連携を行っている。	100%	0%
14	特色ある教育と保育 （特別な支援を要する子どもへの対応）	100%	0%	巡回相談を活用し、支援という観点からの助言を保育に活かしている。また療育へ通所している子については、支援方法を保護者と共有することで、統一・継続した支援を行っている。	99.5%	0.5%
15	地域の実態に対応した保育事業	89.5%	10.5%	近隣小学校や保育園と関係を築き、地域に根差した保育所として交流を広げていきたいと思う。	94.3%	5.7%
16	研修	100%	0%	保育の現状に合わせたタイムリーな研修に参加し学ぶ機会が多いが、フィードバックからの取り組み、そして結果・報告に十分な時間を確保し、保育に活かしていきたい。	99.0%	1.0%

#### 自己評価チェックシートを実施しての振り返り

公立保育所全体と比較し、食育の推進と地域支援の取り組みの2点が下回る結果となった。共に新型コロナウイルス感染症の影響を多大に受けたことが要因の一つであると考え。今後、食育活動については、楽しく食べることの具体的な取り組み（野菜を育て収穫し調理の下準備をするなど）や友だちや職員と一緒に食卓を囲み、会話を楽しみながら食事をするなど、徐々に実現できるようになってきたことを再確認または再検討することが必要であると考えます。また地域支援の取り組みについては地域拠点保育所として地域担当職員と共に話し合うことや、保育事業として地域に根差した保育所作りとは何かを職員同士が思いを出し合い、今後、地域の実態に対応した保育所となるよう取り組んでいきたいと思ひます。